Farbe 資産税実務研究会（旧：相続・事業承継実務研究会）

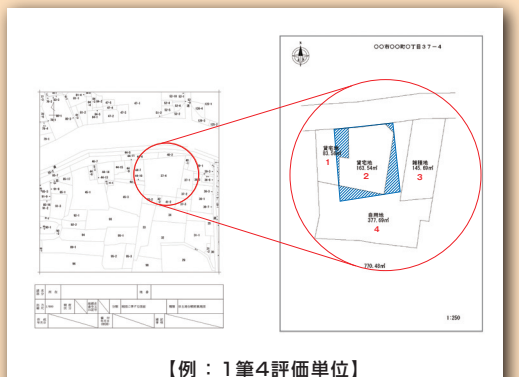
生講座限定講座

演習形式で学ぶ!!

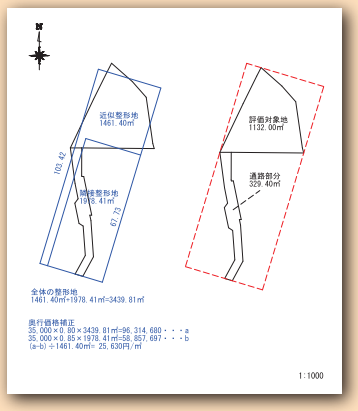
全2日間

土地評価実務マスター

土地評価をする上で、最低限知っておかなければならない不動産知識や土地評価の前提となる路線価図の見方をまず学び、次いで、相続実務の現場で役立つ「三角スケール」を用いた想定整形地の描き方を具体的に解説いたします。
さらに、宅地の評価単位・想定整形地の考え方を中心に路線価方式や宅地比準方式による不動産評価を「演習形式」で学びます。



【例：1筆4評価単位】



講　師　**原 卓司 氏**　APコンサルティング(株) 代表取締役

【略歴】
昭和41年　北海道札幌市生まれ
平成03年　拓殖大学商学部卒
平成03年　東京都内税理士事務所勤務（資産税部長）
平成23年　現職

【講師実績】
三井生命保険(株)、大成建設ハウジング(株)、三井住友銀行(株)、旭化成ホームズ(株)、TACTコンサルティング、JA札幌、税務研究会、(株)LIXILイーアールエージャパン、(株)ミニミニ中央、JAIFA　その他　年間講演数 70～80回

東京生講座　**6/20 火・21 水**　各日10:30-17:00　先着 20 名様

会　場	[田町] **ビジョンセンター田町** JR山手線・京浜東北線「田町駅（三田口）」徒歩2分／都営浅草線・三田線「三田駅（A3出口）」徒歩1分 東京都港区芝5-31-19 オーエックス田町ビル4階　TEL：03-6262-3553
受講料	一般：**60,000**円（税込）　会員：**無 料**（資産税実務研究会 / 定額制クラブ）

お申込み・詳しい講座内容は裏面をご覧ください。

セミナーのポイント

- 実際の土地評価に取りかかろうとするときに出てくる重要な留意点を解説
- 演習と基礎理論が融合した実践研修
- 時間を取りながら三角定規や三角スケールで想定整形地作成
- 電卓を動かしながら土地評価の計算が覚えられる

第1講座（1日目）
土地評価の基礎実務

1. 土地評価の前提
   ① 路線価図の見方
   ② 評価明細書の書き方
   ③ 調整率表の見方
2. 現地調査のポイント
3. 宅地の評価単位（利用区分）
4. 地積を求める
5. 間口距離の求め方と間口狭小補正率
6. 不整形地
   ① 想定整形地の取り方とかげ地割合
   ② 想定整形地の間口距離
   ③ 不整形地補正率
   ④ 奥行長大補正率
7. 奥行価格補正の仕方

第2講座（2日目）
土地評価の総合実務

1. 奥行価格補正 4つの方法
2. 角地・準角地
3. 二路線以上に面している宅地
4. 路線価の設定されていない道路にのみ接している宅地
5. 私道の用に供されている宅地
6. 無道路地・接道義務を満たしていない宅地
7. がけ地
8. 容積率の異なる2以上の地域にわたる宅地
9. セットバック・都市計画道路予定地
10. 広大地
11. 借地権
12. 利用価値が著しく低下している宅地の評価
13. 市街化調整区域等の倍率地域の評価
14. 市街地山林等の評価（宅地比準）
15. 純山林の評価

※両日「筆記用具」、√（ルート）が計算できる「電卓」をご持参ください。　【特典】三角定規、三角スケール付

お申込み方法

必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。折り返し受付確認票を送付いたします。HPからもお申込みいただけます。

FAX送信先　03-5539-3751　HPからのお申込みはこちら　http://farbe-net.com/

2017/6/20（火）・21（水）「演習形式で学ぶ!!土地評価『実務』マスター」申込書

会員区分　※いずれかの項目にチェックを入れてください。

☐ 一般（60,000円・税込）　☐ 定額制クラブ（無料）　☐ 資産税実務研究会（無料）

参加者名｜フリガナ　　事務所名

ご住所　〒

TEL.1　　TEL.2　携帯電話など必ず連絡がつく先をご記入ください。

FAX　　E-mail

株式会社ファルベ 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-1-3 宝町TATSUMIビル4 F　TEL 03-6228-3272　担当：藤井・内海